

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	進学一貫	数学	数学B	全	必修	2

講座のねらい

1年次に引き続き、数学Bの数列について学習します。いろいろな数列の和では、様々な工夫により、種々の数列の和が求められることを学びます。また、数の並び方の規則性のとらえかたとして、漸化式や数学的帰納法という考え方を学びます。教科書の内容を学習し終えた後は、大学入試問題集を用いて、数学I・Aの問題演習を行い、大学入試に対応できるようにします。

使用教材及び問題集

教科書：「数学B」（数研出版）
 問題集：「4STEP 数学Ⅱ+B」（数研出版）
 参考書：「チャート式 基礎からの数学Ⅱ+B」（数研出版）
 入試問題集：「キートレーニング 数学I A II B」（数研出版）

授業の内容と進め方

使用する問題集を家庭学習によって予習してくることを前提に授業を進めます。予習で解けなかった問題や間違えた問題については、その日のうちに必ず復習をし、実力の定着に努めるようにしてください。

講座の到達目標

入試問題集を繰り返し解くことで、既習事項について、基礎・基本の定着を図ります。また、大学入試センター試験に対応できるよう、応用力の育成を目指します。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査を中心に、課題やノートなどの提出物や学習に取り組む姿勢などを総合的に評価します。課題は授業の予習で、長期休暇においては日数に応じた課題を与え、課題考査を実施します。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

(数学B教科書)

第3章 数列

6. いろいろな数列の和
7. 漸化式と数列
8. 数学的帰納法

(入試問題集)

第1章 数と式

1. 式の計算
2. 式の値
3. 1次不等式
4. 命題と集合

2 学期 学習計画および学習内容

(入試問題集)

第2章 2次関数

5. 関数とグラフ
6. 関数の最大・最小
7. 2次方程式、2次不等式
8. 2次関数のグラフとx軸の共有点

第3章 図形と計量

9. 三角比の基本
10. 三角比と図形 (1)
11. 三角比と図形 (2)

第4章 データの分析

12. データの分析

第5章 場合の数と確率

13. 場合の数、順列
14. 組合せ
15. 確率 (1)
16. 確率 (2)

3 学期 学習計画および学習内容

(入試問題集)

第6章 図形の性質

17. 三角形と比
18. 円の性質

第7章 整数の性質

19. 約数と倍数
20. 不定方程式
21. 整数の性質の様々な問題